



小原田小学校だより

【教育目標】心身ともに健全で正しい判断力を持ち、自主性・創造性に満ち、心豊かなたくましい児童の育成

〇すすんで学習する子（知） 〇思いやりのある子（徳） 〇たくましい子（体）
第3号 令和3年4月13日発行

子どもたちの言葉～伝える想い

前回の学校便りでお伝えした「着任式」と「入学式」での「歓迎の言葉」です。

〈着任式 歓迎の言葉〉

例年よりも早く咲き始めた桜は、早くも満開になり、気持ちよい春の訪れを感じさせ、わたしは「最高学年になった」という思いを強く実感しています。11名の先生方、ようこそ小原田小学校へおいでくださいました。こんなにたくさんの先生方をお迎えすることができて、わたしはとてもうれしいです。小原田小学校は、今年で創立147周年を迎える、歴史と伝統ある学校です。わたしには、小原田っ子として自慢できることが二つあります。一つ目は、「みんなが楽しく、仲よく生活している」ことです。普段の学校生活はもちろんですが、運動会などの大きな行事では、ほかの学年のみんなと楽しく協力しています。二つ目は「元気よくあいさつができる」ことです。登校の時や校内でお会いした時など、元気なあいさつやえしやくを心がけています。先生方と早く親しくなり、これから教えていただけることを大切にしながら、もっともっと小原田小学校の良いところを増やしていけるようにしたいです。どうぞよろしくお願いいたします。

〈入学式 歓迎の言葉〉

1年生のみなさん、ご入学おめでとうございます。今日からみなさんも、わたしたち小原田小学校のお友達ですね。みなさんに会えるのを、わたしたちはとても楽しみにしていました。小原田小学校はとても楽しい学校です。学習では、ひらがなやたし算、ひき算などを勉強します。歌を歌ったり、工作をしたり、かけっこをしたりもします。みんなといっしょに勉強して、新しいことができるようになるとうれしい気持ちになります。休み時間に友達と校庭で遊んだり、おしゃべりをしたりするのもとても楽しい時間です。給食もおいしいですよ。登校する時は、わたしたち上級生がみんなの安全を守ります。もしこまったことがあったら、いつでもたよってくださいね。今日からみなさんといっしょに学校生活を送ることを楽しみにしています。いっしょに仲よく楽しくがんばりましょう。

歓迎の言葉を話した二人の代表児童に共通するのは、自分たちの「小原田小学校」のよさをしっかり分かっていること、そして学校が好きと言うことだと思います。「私たちの学校」という想いをもてることは素晴らしいことだと思います。ますます良い学校にするために頑張らなくてはと思っています。

めざす児童像～思いやりのある子



学校では、より思いやりのある子になることを目指して、主に3つのことに取り組んでいます。

まず、1つ目は「道徳教育の充実」です。特に道徳科の授業改善です。友だちとの交流をとおして、たくさんの考えに触れることで様々な見方・考え方ができるようになることを目指しています。（「多面的・多角的な見方への発展」とも言います。）さらに、例えば「親切、思いやり」や「規則の尊重」等、道徳的に大切なことを自分のことと関連させて考えることで、自分の生き方についての考えを深めさせることも大切にしていきます。

2つ目は、より良い集団づくりへの取り組みです。互いを理解することで認め合える集団づくりをしていき、児童一人ひとりが「自己存在感・自己有用感」をもてるように取り組んでいます。

3つ目は、異学年交流や地域との交流等豊かな体験活動を推進することで、他者理解をすすめる、相手の立場で物事を考えることのできる児童を育てていきたいと思っています。（感染防止を徹底した上での取り組みとなります。）

以上のような取り組みを保護者の皆様と協力して進めていくことで、より思いやりのある子どもたちを育てていきたいと思っています。